

教001	項目名	学校維持補修費(小学校・通常)		
予算書項目	学校維持補修費	ページ	59	所 属 名
年度	H30	教育委員会事務局 教育総務課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】学校施設係 0857-20-3353			
款 教育費	【10次総の施策体系】1102			
項 小学校費	【事業の経過及び背景】 各小学校の施設の不具合が発生した際は迅速に修繕を行うほか、点検を行い指摘のあった消防用設備等の早急な修繕を行っている。			
目 学校管理費	【事業の目的及び効果】 各小学校で不具合のあった消防用設備及び電気工作物の修繕を行い、安心安全な学校環境の機能を確保する。			
(単位:千円)	【事業の内容】 法定点検により指摘を受けた消防用設備の修繕を実施 ・小学校18校 防火扉閉鎖不良修繕等 1,422千円 保守点検により停電等のおそれがあると指摘された電気工作物の修繕を実施 ・小学校3校 高圧ケーブル修繕等 920千円			
補正前額	64,165	※国・県支出金923千円は9月補正に計上したブロック塀修繕に国の臨時交付金を充当するもの(財源更正)		
要求額	8,727	9月補正 ブロック塀修繕 5,420千円		
総務部長段階査定額	2,342	その他財源の内訳		
市長段階査定額	2,342	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	923			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	1,419			
計	2,342			
行財政改革課処理欄				

教002	項目名	学校維持補修費(中学校・通常)		
予算書項目	学校維持補修費	ページ	59	所 属 名
年度	H30	教育委員会事務局 教育総務課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】学校施設係 0857-20-3353			
款 教育費	【10次総の施策体系】1102			
項 中学校費	【事業の経過及び背景】 各中学校の施設の不具合が発生した際は迅速に修繕を行うほか、点検を行い指摘のあった消防用設備等の早急な修繕を行っている。			
目 学校管理費	【事業の目的及び効果】 各中学校で不具合のあった消防用設備の修繕を行い、安心安全な学校環境の機能を確保する。			
(単位:千円)	【事業の内容】 法定点検により指摘を受けた消防用設備の修繕 ・中学校8校 火災受信機不良修繕等 818千円			
補正前額	24,622	※国・県支出金420千円は9月補正に計上したブロック塀修繕に国の臨時交付金を充当するもの(財源更正)		
要求額	1,647	9月補正 ブロック塀修繕 1,112千円		
総務部長段階査定額	818	その他財源の内訳		
市長段階査定額	818	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	420			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	398			
計	818			
行財政改革課処理欄				

教003	項目名	校務支援事業費	
予算書項目	教育奨励費等	ページ	57
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	教育振興費		
(単位:千円)			
補正前額	11,913		
要求額	567		
総務部長段階査定額	492	その他財源の内訳	
市長段階査定額	492	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	492		
計	492		
事業の概要	<p>【問合せ先】指導係 0857-20-3357</p> <p>【10次総の施策体系】1102</p> <p>【事業の経過及び背景】 文科省による「教育の情報化ビジョン」(H22.8.26公表)を受け、全国自治体で、「校務の効率化による教職員の負担軽減」「児童生徒と向き合う時間の確保」を目指し校務支援システムの展開による事務処理の統一化と情報共有が進められている。 また、国は学校現場における業務の適正化に向けて業務改善のためのタスクフォース報告(H28.6)を示し、各自治体に対し教員が担うべき業務に専念できる環境整備することが求められ、その一つとして「統合型校務支援システムの整備」があげられている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 校務支援システムの全校展開による事務処理の統一化及び情報共有を進め、教職員等学校関係者が必要な情報を共有し、きめ細かな指導を可能とするとともに、校務の負担軽減を図り、教員が子どもたちと向き合う時間や教員同士が相互に授業展開等を吟味し合う時間を増加させ、「教育の質の向上」と「学校運営の改善」を図る。</p> <p>【事業の内容】 学校文書管理システム改修(改元対応)</p>		
行財政改革課処理欄			

教004	項目名	インクルーシブ教育システム推進事業費	
予算書項目	インクルーシブ教育システム推進事業費	ページ	57
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	教育振興費		
(単位:千円)			
補正前額	3,968		
要求額	309		
総務部長段階査定額	309	その他財源の内訳	
市長段階査定額	309	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	106		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	203		
計	309		
事業の概要	<p>【問合せ先】教育センター 0857-36-6060</p> <p>【10次総の施策体系】1102</p> <p>【事業の経過及び背景】 最近の動向として、障がいの重度・重複化や多様化、発達障がい等の児童生徒への対応や合理的配慮、早期からの教育的対応に関する要望が高まっている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 特別な支援が必要である子ども等に対し、早期から情報の提供や相談会の実施等に取組み、柔軟できめ細やかな対応ができる一貫した支援体制を構築するため、国の補助金を活用して、早期支援コーディネーターや発達障がい支援アドバイザーを配置するなど総合的に支援し、早期からの教育相談・支援体制を構築する取組について実践研究を行い、その成果を普及する。</p> <p>【事業の内容】 教育と福祉による相談窓口を一元化した「こども発達支援センター(平成30年5月設置)」を核とし、早期からの発達相談や就学相談、保護者への子育て支援、就学への円滑な移行支援を行う体制整備を図るため研修会、先進地視察等を実施。</p>		
行財政改革課処理欄			

教005	項目名	学校管理事務費(小学校)		
予算書項目	学校管理事務費等	ページ	59	所 属 名
年度	H30	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】教育センター 0857-36-6060			
款 教育費	【10次総の施策体系】1102			
項 小学校費	【事業の経過及び背景】 小学校教職員用PC等OA機器を整備することにより円滑な学校運営を図っている。			
目 学校管理費	【事業の目的及び効果】 小学校教職員用PC等OA機器の維持・管理による業務の円滑化を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容】 教職員用パソコンの修繕。			
補正前額	24,456			
要求額	1,200			
総務部長段階査定額	545	その他財源の内訳		
市長段階査定額	545	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	545			
計	545			
行財政改革課処理欄				

教006	項目名	学校管理事務費(中学校)		
予算書項目	学校管理事務費等	ページ	59	所 属 名
年度	H30	教育委員会事務局 学校教育課		
会計名	事業の概要			
一般会計	【問合せ先】教育センター 0857-36-6060			
款 教育費	【10次総の施策体系】1102			
項 中学校費	【事業の経過及び背景】 中学校教職員用PC等OA機器を整備することにより円滑な学校運営を図っている。			
目 学校管理費	【事業の目的及び効果】 中学校教職員用PC等OA機器の維持・管理による業務の円滑化を図る。			
(単位:千円)	【事業の内容】 教職員用パソコンの修繕。			
補正前額	11,355			
要求額	1,450			
総務部長段階査定額	1,000	その他財源の内訳		
市長段階査定額	1,000	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳				
国・県支出金	0			
地方債	0			
その他	0			
一般財源	1,000			
計	1,000			
行財政改革課処理欄				

教007	項目名	光熱水費(学校給食センター)	
予算書項目	光熱水費	ページ	63
年度	H30		
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】学校給食係 0857-20-3372	
款	教育費	【10次総の施策体系】1102	
項	保健体育費	【事業の経過及び背景】 猛暑の影響による電気代の増のほか、水道使用料、下水道使用料が当初見込みより増となっている。	
目	学校給食費	【事業の目的及び効果】 鳥取市学校給食センター（8センター）における、光熱水費を確保し、継続的・安定的な学校給食の提供を行う。	
(単位:千円)		【事業の内容】 光熱水費（ガス・電気・上下水道）の決算見込みの増に伴う増額	
補正前額	93,533		
要求額	5,607		
総務部長段階査定額	5,607	その他財源の内訳	
市長段階査定額	5,607	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収金	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	5,607	
	計	5,607	
行財政改革課処理欄			

教008	項目名	一般管理費(学校給食センター)	
予算書項目	運営管理費等	ページ	63
年度	H30		
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】学校給食係 0857-20-3372	
款	教育費	【10次総の施策体系】1102	
項	保健体育費	【事業の経過及び背景】 厨房機器保守点検業務の委託業者による点検の結果、第二学校給食センターに設置している食器洗浄機のコンベアの樹脂部品が老朽化により劣化しており、コンベアが破損し使用できなくなる可能性を指摘された。第二学校給食センターは5,200食超の給食を提供しており、影響が大きいため早急に修繕する必要がある。	
目	学校給食費	【事業の目的及び効果】 厨房機器を適切に維持管理し、安全で安心な学校給食を、継続的かつ安定的に提供する。	
(単位:千円)		【事業の内容】 第二学校給食センターの食器洗浄機のコンベア修繕	
補正前額	62,909		
要求額	2,578		
総務部長段階査定額	2,578	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,578	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収金	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	2,578	
	計	2,578	
行財政改革課処理欄			

教009	項目名	学校給食運営事業費	
予算書項目	学校給食運営事業費	ページ	63
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 学校保健給食課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	保健体育費		
目	学校給食費		
(単位:千円)			
補正前額	942,809		
要求額	5,945		
総務部長段階査定額	3,450	その他財源の内訳	
市長段階査定額	3,450	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収金	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	3,450		
計	3,450		
行財政改革課処理欄			

### 事業の概要

【問合せ先】 校務支援係 0857-20-3374

【10次総の施策体系】 1102

【事業の経過及び背景】

学校給食費は、従来学校ごとに集金していたが、平成30年度より公会計化し、学校徴収金システムによる管理・賦課・徴収を市が行っている。

【事業の目的・効果】

学校徴収金システムを改修し、学校、関係機関との連携強化と事務の効率化を図る。

【事業の内容・実績】

学校徴収金システム改修費 3,402千円  
人件費（共済費等）の増額 48千円

教010	項目名	青少年施設管理費	
予算書項目	社会教育施設管理費	ページ	61
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	社会教育費		
目	社会教育施設管理費		
(単位:千円)			
補正前額	168		
要求額	65		
総務部長段階査定額	65	その他財源の内訳	
市長段階査定額	65	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収金	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	65		
計	65		
行財政改革課処理欄			

### 事業の概要

【問合せ先】 施設係 0857-20-3373

【10次総の施策体系】 1101

【事業の経過及び背景】

平成30年度の施設点検を行い、危険性があると指摘のあった施設箇所について、使用者の安全確保・危険防止のため、早急な修繕を行う。

【事業の目的及び効果】

施設を適切に維持管理し、利用者の安全確保と利用環境の向上を図る。

【事業の内容】

非常警報設備修繕(用瀬町青年会館)

教011	項目名	集会所管理費	
予算書項目	社会教育施設管理費	ページ	61
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	社会教育費		
目	社会教育施設管理費		
(単位:千円)	補正前額	49,809	
	要求額	82	
総務部長段階査定額	82	その他財源の内訳	
市長段階査定額	82	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	82		
計	82		
事業の概要	<p>【問合せ先】施設係 0857-20-3373</p> <p>【10次総の施策体系】1101</p> <p>【事業の経過及び背景】 公民館以外に生涯学習・スポーツ課所管施設として、地域における生涯学習の推進及び地域の活性化を目的として集会所が設置されている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 平成30年度の施設点検を行い、危険性があると指摘のあった施設箇所について、使用者の安全確保・危険防止のため、早急な修繕を行う。</p> <p>【事業の内容】 非常警報設備修繕(ロッジ緑の郷)</p>		
行財政改革課処理欄			

教012	項目名	文化センター施設管理委託費	
予算書項目	文化センター施設管理委託費	ページ	61
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	社会教育費		
目	社会教育施設管理費		
(単位:千円)	補正前額	96,235	
	要求額	129	
総務部長段階査定額	129	その他財源の内訳	
市長段階査定額	129	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	129		
計	129		
事業の概要	<p>【問合せ先】施設係 0857-20-3373</p> <p>【10次総の施策体系】1101</p> <p>【事業の経過及び背景】 鳥取市文化センターは、文化ホール、こども科学館、視聴覚ライブラリー、生涯学習センターをもつ複合多機能型社会教育施設であり、本市における文化活動拠点施設である。 ・文化ホール 客席508席 練習室 ・こども科学館 工作室、パソコン室、陶芸室 ・視聴覚ライブラリー 教材保管室、試写室 ・生涯学習センター 会議室(3)、大会議室(1) 他</p> <p>【事業の目的及び効果】 市民活動団体に貸与している文化活動ブースのブラインドの修繕を行い、環境機能の回復を行う。また、H30年8月から行われている日本財団子どもの貧困対策プロジェクトの部屋整備でファブラボ室に設置された仕切り壁に壁紙を張り、施設の復元を行う。</p> <p>【事業の内容】 壁紙張替 ブラインド交換</p>		
行財政改革課処理欄			

教013	項目名	サイクリングターミナル運営管理費等	
予算書項目	サイクリングターミナル運営管理費等	ページ	61
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	社会教育費		
目	社会教育施設管理費		
(単位:千円)			
補正前額	14,338		
要求額	161		
総務部長段階査定額	161	その他財源の内訳	
市長段階査定額	161	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	161		
計	161		
行財政改革課処理欄			

### 事業の概要

【問合せ先】生涯学習係 0857-20-3362、施設係 0857-20-3373

【10次総の施策体系】1101

#### 【事業の経過及び背景】

青少年の宿泊研修施設であるサイクリングターミナル「砂丘の家」の施設運営管理（一般客の受入可）を行う。

#### 【事業の目的及び効果】

平成30年度の施設点検を行い、危険性があると指摘のあった施設箇所について、使用者安全確保・危険防止のため、早急な修繕を行う。また、重油価格高騰により燃料費が不足するためこれを補う。

#### 【事業の内容】

自動火災警報器非常用バッテリー交換  
エアコン室外機基盤取替  
燃料費の増額

教014	項目名	さじアストロパーク運営管理費	
予算書項目	さじアストロパーク運営管理費	ページ	61
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	社会教育費		
目	社会教育施設管理費		
(単位:千円)			
補正前額	38,487		
要求額	7,901		
総務部長段階査定額	7,611	その他財源の内訳	
市長段階査定額	7,611	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	1,639		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	5,972		
計	7,611		
行財政改革課処理欄			

### 事業の概要

【問合せ先】生涯学習係 0857-20-3362、施設係 0857-20-3363

【10次総の施策体系】1101

#### 【事業の経過及び背景】

さじアストロパークは、103cm反射望遠鏡やプラネタリウム、様々な展示物、宿泊施設等を備えた国内有数の公開天文台である。生涯学習施設として天文教育や理科教育などを担い、地元鳥取市はもちろん、美しい星空を求めて岡山県や京阪神方面等の広い地域から年間およそ2万人の来館者がある。

#### 【事業の目的及び効果】

平成30年度の施設点検を行い、危険性があると指摘のあった施設箇所について、使用者安全確保・危険防止のため、早急な修繕を行うとともに、脱落や開閉不全の恐れのある望遠鏡を格納しているドームの開閉部を修繕する。

鳥取県星空保全条例で星空保全照明基準を満たすため、県の補助金を活用して照明交換を行う。

#### 【事業の内容】

非常照明設備修繕 234,360円  
9Mアストロドームスリット部開閉駆動部修繕 1,891,080円  
天体ドーム回転モーター車輪修理 197,640円  
星空保全照明基準を満たすための足元灯交換 3,456,950円  
人件費（嘱託等）の増 1,830,000円

教015	項目名	体育施設管理費	
予算書項目	体育施設管理費	ページ	63
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	保健体育費		
目	体育施設費		
(単位:千円)			
補正前額	251,424		
要求額	978		
総務部長段階査定額	794	その他財源の内訳	
市長段階査定額	794	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	794		
計	794		
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】施設係 0857-20-3373 【10次総の施策体系】1103 【事業の目的及び効果】 平成30年度の施設点検を行い、危険性があると指摘のあった施設箇所について、使用者安全確保・危険防止のため、早急な修繕を行う。また、漏水により不足する市民体育館の上下水道料金に係る負担金を支出し、指定管理施設の健全な運営を図る。 【事業の内容】 消防用設備修繕(国府町プール) 84,240円 煙感知機修繕(鳥取市B&G海洋センター) 97,200円 外灯取替(河原町総合体育館) 215,000円 粉末消火器10型(6本)(鳥取市B&G海洋センター) 62,856円 上下水道漏水負担金(鳥取市民体育館) 333,877円			

教016	項目名	サッカー場整備費	
予算書項目	サッカー場整備費	ページ	63
年度	H30		
所属名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課		
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	保健体育費		
目	体育施設費		
(単位:千円)			
補正前額	11,481		
要求額	2,000		
総務部長段階査定額	2,000	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,000	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	2,000
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	2,000		
一般財源	0		
計	2,000		
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】施設係 0857-20-3373 【10次総の施策体系】1103 【事業の目的及び効果】 (財)鳥取県サッカー協会からの寄付を活用し、観客・利用者の利便性を高めるよう、寄付の条件であるバードスタジアム・若葉台スポーツセンター等の整備を行う。 【事業の内容】 とりぎんバードスタジアムサブグラウンドベンチ移設工事 464,400円 とりぎんバードスタジアム照明増設改修 432,000円 とりぎんバードスタジアム1階トイレジェットタオル設置電気工事 93,960円 とりぎんバードスタジアムサブグラウンド倉庫外灯取付改修 122,040円 とりぎんバードスタジアムフェンス増設工事 651,080円 若葉台スポーツセンター排水路設置工事 236,520円			



教017	項目名	屋外体育施設管理費	
予算書項目	屋外体育施設管理費	ページ	63
年度	H30		
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】施設係 0857-20-3373	
款	教育費	【10次総の施策体系】1103	
項	保健体育費	【事業の目的及び効果】 久松小学校の屋外夜間照明用電気幹線設備が、市道山手通り道路拡張工事において支障となることが判明したため、移設を行う。	
目	体育施設費	【事業の内容】 久松小学校幹線設備移設業務 756,000円	
(単位:千円)		※その他財源の諸収入は、移転補償費	
補正前額	9,951		
要求額	756		
総務部長段階査定額	756	その他財源の内訳	
市長段階査定額	756	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	337
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	337		
一般財源	419		
計	756		
行財政改革課処理欄			

所 属 名
教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課

教018	項目名	一般管理費(市民図書館)	
予算書項目	事務費等	ページ	61
年度	H30		
会計名		事業の概要	
一般会計		【問合せ先】中央図書館 0857-27-5182	
款	教育費	【10次総の施策体系】1101	
項	社会教育費	【事業の経過及び背景】 気高図書館 平成4年 縫製工場として建築。 平成15年 気高図書館として増築、改装。(屋根、軒樋は建築当時のまま) 平成30年 軒樋の不具合で点検した際、屋根の腐食を発見。 財産経営課への協議で、外壁の劣化への対応も必要という指導を受ける。	
目	市民図書館費	【事業の目的及び効果】 気高図書館の老朽化により傷みが進行した屋根、軒樋、外壁を早期に修繕し、安全、安定的に図書館の円滑な管理運営を行い、もって市民の教育及び文化の発展に寄与する。	
(単位:千円)		【事業の内容】 ①屋根の腐食による、板金屋根カバー工事 ②軒樋の付け替え工事 ③外壁の劣化による、シーリング工事	
補正前額	21,813		
要求額	2,453		
総務部長段階査定額	2,331	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,331	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	0
		その他	0
区分	補正額		
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	2,331		
計	2,331		
行財政改革課処理欄			

所 属 名
教育委員会事務局 中央図書館